PRESS RELEASE

2026年11月吉日
生活協同組合コープさっぽろ
広報部

北海道における灯油の安定供給確保及び冬期の生活支援に関する陳情について

生活協同組合コープさっぽろ（以下、コープさっぽろ）は、11月5日（木）、北海道経済産業局・北海道庁を訪問し、経済産業大臣及び北海道知事 宛ての「北海道における灯油の安定供給確保および冬期の生活支援に関する陳情書」を、全道から集まった署名（10月31日集約分）とともに提出いたします。
暖房用灯油は厳冬期において道民の生命と健康を守る根幹的インフラです。今秋の急騰危機に対し、当連合会の緊急要請を踏まえた北海道の迅速な国への働きかけや、知事による福祉灯油の道費支援基準引き上げ検討指示、全道から集まった道民の声が一体となり、「配送価格値上げ見送り（延期）」という成果を生み出しました。しかし依然として過去最高水準の高値が続いており、高齢者や低所得世帯等の生活弱者への影響が懸念されます。行政と民間の連携成果を確固たる安心へと定着させ、誰もが安心して暖をとれる冬を実現するため、本陳情を実施いたします。
　つきましては、以下のとおり実施いたしますので、取材のほどよろしくお願いいたします。

【概　要】

日時	2026年11月5日（木） 10:00～10：20	2026年11月5日（木） 11:30～11:50
場所	第1合同庁舎6階６０１会議室	道庁本庁舎10階 職員監会議室
要請先	北海道経済産業局	北海道経済部
対応者	資源エネルギー環境部長 横田 純一様	北海道経済部 資源エネルギー局長 長島 正己様 経済企画局長 輿水 昌明様
要請者	北海道生活協同組合連合会 会長理事 中島 則裕 生活協同組合コープさっぽろ 組合員活動委員会 委員長 犬島 奈美	

〇主な要請内容

北海道経産局	1.「輸入灯油調整単価」等の支援効果の末端配達価格への確実な還元と流通監視の徹底 2.「灯油直販スキーム」の実効性確保と取引適正化指導 3. 燃料油価格激変緩和措置の見直しに伴う「輸入灯油調整単価」の効果縮小・実質値上げの防止 4. 厳冬期における寒冷地向け灯油支援の予算措置および流通経費支援
北海道	１．国による地方自治体に対する財政支援の実施 ２．市町村格差を解消する「福祉灯油」道費支援の確実な実行と統一ガイドラインの提示 ３．過疎・遠隔地における燃料配達網（ラストワンマイル）維持への支援 ４．道民への安心感の醸成と需給・価格動向の透明化

【報道関係のお問合せ先】
生活協同組合コープさっぽろ　広報部　小林恵莉 ・前田楓華
〒063-8501　札幌市西区発寒11条5丁目10-1
本件に関する詳細質問または取材などのお問い合わせはこちら：https://forms.gle/um8Q5LnNEH9D7oQc9

【本件に関するお問い合わせ先】
北海道生活協同組合連合会（担当：専務理事 平 / 事務局長 岸本）
〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3
TEL：011-841-8601 / FAX：011-841-8605